

令和7年度 地域依存症対策研修事業（家族講座/支援者スキルアップ研修）

11/21 (金)
10:00
～
11:30

薬物依存症の回復に必要なこと

～近年の依存症の実態と課題～

若者を中心とした大麻使用の増加や市販薬の過剰摂取などの依存症問題が注目されている昨今、その背景には、生きづらさや孤独感などの社会的不安があると指摘されています。このような依存症当事者やその家族からの相談に対して、医療、司法、福祉、教育など、多分野での連携はますます重要となっています。この度は、依存症問題に取り組む支援者や家族が、現状や課題を理解し、適切な対応を行うための支援のあり方について研修会を開催します。多くの方のご参加をお待ちしています。



講師 埼玉県立精神医療センター
副病院長 成瀬 暢也 先生

【講師紹介】

順天堂大学医学部卒業後、同大精神神経科入局。平成2年に、埼玉県立精神保健総合センター開設と同時に勤務となり、平成7年から、同センター依存症病棟に配属。平成20年より現職。

埼玉医科大学客員教授、国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所客員研究員、日本アルコール関連問題学会理事等としても活躍。

専門分野：薬物依存症・アルコール依存症、中毒性精神病の臨床

対象：薬物依存症家族教室参加者

保健、医療、福祉、司法、警察、更生保護、教育等の機関で相談業務に従事する者（定員150名）

日時：令和7年11月21日(金) 午前10時～11時30分

（アクセス開始 午前9時30分～）

方法：ZOOM

申込み：広島県電子申請システム(下記QRコードまたはURL)から申し込んでください。

（電子申請システムの利用が難しい場合は、別紙参加申込書をメールまたはFAXで提出してください。）

申込み締め切り 11月14日(金)

その他：薬物依存症家族教室参加者と支援者の合同研修会です。

お問い合わせ

広島県立総合精神保健福祉センター 地域支援課 上野

電話：082-884-1051

FAX：082-885-3447

E-mail：shcchiiki@pref.hiroshima.lg.jp

申込みURL：https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=25434

（広島県電子申請システムにアクセスし、検索キーワード「薬物依存症の回復に必要なこと」からも申込みできます。）



申込み用QRコード

参加申込書

(11/21 地域依存症対策支援者スキルアップ研修)

送付先

FAX:082-885-3447

mail:shcchiiki@pref.hiroshima.lg.jp

宛先:県立総合精神保健福祉センター

地域支援課 上野 行

申込者氏名			
所属機関名			
連絡先	TEL	FAX	
	メールアドレス（受講用）		

①参加者氏名		職名	
		職種	

②参加者氏名		職名	
		職種	

③参加者氏名		職名	
		職種	

④参加者氏名		職名	
		職種	

申込書に記載された個人情報は、本研修会の運営のためにのみ使用します

申込期限

11月7日

(金)

【問い合わせ先】

広島県立総合精神保健福祉センター 地域支援課 上野

電話：082-884-1051

E-mail：shcchiiki@pref.hiroshima.lg.jp